



Rotary Club of Komatsu City News



ROTARY Club of
KOMATSU CITY
国際ロータリー第2610地区
1998年3月25日創立

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度RIテーマ

「奉仕しよう みんなの人生を
豊かにするために」

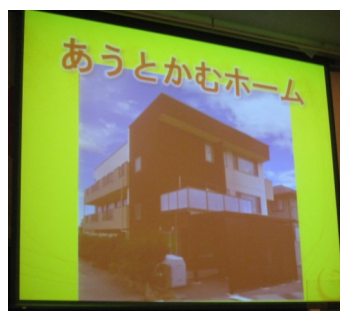
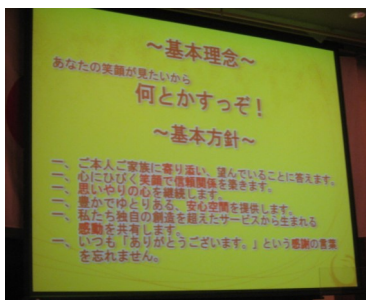
例会場：〒923-0868 石川県小松市日の出町4-93

ホテルビナリオKOMATSUセントレ2階 毎週月曜日 19:00点鐘

事務所：同上 ホテルビナリオKOMATSUセントレ1F TEL 0761-20-2610 FAX 20-2600

E-Mail: rotarian@sirius.ocn.ne.jp Home-Page: http://www3.ocn.ne.jp/~rotarykc/

2021年12月13日(月) 小松シティRC第997回例会 当クラブ出席率 66.67% (補正出席率69.70%)
会員卓話「私のターニングポイント」 副会長 高見 恵子 会員



【会長挨拶】

昨年度も「あなたも毎年100ドルを」クラブ達成しましたことを報告いたします。認証のバナーをいただきました。皆様ご協力有難うございました。日本人で初めてという話題にはやはり興味がわきます。12月8日に、ZOOの創業者の前澤友作さんが、ロシアのソユーズ宇宙船でカザフスタン・バイコヌール宇宙基地から、日本の民間人で初めて上空400kmに浮かぶ実験施設といわれるISS、国際宇宙ステーションに滞在するために、宇宙に旅立ちました。10日に自身のiPhoneで撮った地球の写真を公開していますが、本人の興奮が伝わってくるくらい迫力がある写真ですのでみなさん是非見てください。オレンジ色のTシャツを着て、あぐらをかいた前澤氏は、無重力空間で船内で浮いているお決まりの写真も出ていますが、充実感あふれる表情を浮かべていて、プロの宇宙飛行士ではなく、民間人であるがゆえの幸福感が伝わってくるので、より親近感がわきます。YouTubeで、ロケット発射の実況中継をみたのですが、宇宙船内でニコニコした顔をしていたりして、とてもプロっぽくなくて、わくわく感が伝わってきて、つい興奮して見入ってしまいました。



よく種子島からのロケット発射風景は見るのですが、ロケットに装着されたカメラから船外の様子を映し出す様子は初めてで、ちゃんと2段、3段ロケットがはずれるのかな？とこちらもドキドキしました。今回のような民間人の飛行にもロシアで100日間にわたる訓練が必要のことでした。その前には身体テストがあり、低酸素テスト、重力変化の耐性テストなどをクリアした後訓練に入るのですが、その時の様子も紹介されていました。驚いたのはISSは15の国で共同運営されており、各国で管理エリアが異なるため、各国でのトレーニングが必要とりますので飛行士は各国を回ってお国指定の訓練を受けなければいけないということです。前澤さんは、2023年には月旅行も計画しており、今回の宇宙飛行はその前哨戦とのことです。今回は1人50億円かかっているらしいです。初めはお金持ちのすることだな！と思っていたのですが画像や文章を通して伝わってきた前澤さんの夢の実現への思いや生命力などが伝わってきて、多くの人に元気を与えているのだなと感じました。前澤さん自身はやはり小さい時からいつかは宇宙に行きたいとい夢をもっていたそうです。

【幹事報告】

- ・配布資料 週報16～18号
- ・12/6（月）臨時理事会報告

【活動報告】

- ・12/11（土）米山奨学生選考面接試験試験官（13：15～ホテル金沢）吉田正

「小松シティRC ニコニコボックス 会員卓話御礼・閉会点鐘御礼・その他」

- ・鈴木隆史「高見さん、本日は卓話を有難うございました。何とかすっぞ！の基本理念、入所者とその家族は本当に助かっておられると思います。吉田正樹さん、試験官お疲れ様でした。いつも包さんのお世話有難うございます。」
- ・高見恵子「本日卓話をさせて頂きました。色々あった20年、そして人生60年。今日の卓話で改めて振り返る事が出来ました。有難うございました。今週のWAYの会、クリスマス会楽しみにしています。」
- ・河北和則「本日は高見会員の「私のターニングポイント」という事で卓話頂き、貴重なご経験をお話下さり誠に有難うございました。今後のご成功とご発展祈っております。人生100年時代となり、笑顔のある豊かな老後を迎えたいと思いました。」
- ・高岡哲夫「母がお世話になりました。今日の卓話で納得しました。これからも「何とかすっぞ！」で私も含めて後期高齢の為にWish作戦でお願いします。」
- ・小林彦幸「高見さん、福祉の仕事の大変さが良く理解出来ました！ターニングポイントと変化を沢山作って下さい。今後の活躍を祈念します！」
- ・奥山悦朗「高見さん、ターニングポイントの話有難う。参考になりました。大杉さん、フェイスブックでのお祝い有難う。」
- ・山崎秀雄「会員卓話 副会長 高見恵子さん「私のターニングポイント」ととても分かり易く良かったです。本日閉会点鐘させて頂きます。」
- ・八田知子「高見副会長、楽しくそして為になる卓話を有難うございます。ねえさんにつんだって行きます。先日からぎっくり腰をやってしまい、少し治るとはぶり返すの繰り返しで、まだ治っておらず。明日の議会は少々斜めって登壇する事になりそうですが、初日は車いすにて入場、それだけは避けたいので今日はそろりそろりとやります。まだ原稿できてません。いちかばちか、ぶっつけ本番でやります。頑張ります。」
- ・杉本隆「高見さん、本日はお忙しい中卓話有難うございます。「私のターニングポイント」大変勉強になりました。」
- ・角谷治男「高見さん、本日は卓話ご苦労様です。「陽だまり」さんの暖かさを感じられました。」
- ・伊東敦子「高見副会長、卓話有難うございました。うちの子供たちにも認知症の症状が出たらどうする？っとこの間聞いたら、2人そろって「老人ホーム行きや」って言われ、笑える話じゃないのに何か笑っている自分がいました。今から認知症にならないよう身体を動かし絶対にうちの子供たちを見返してやります。」

(順不同・敬称略)

【編集】会報広報委員 新田俊郎

※ご意見等がございましたら、当クラブ会報広報委員までお申し出下さい。